JPCOARスキーマ項目一覧

オープンアクセスリポジトリ推進協会 メタデータ普及タスクフォース

2017年10月

改訂履歴

バージョン	発行日	改訂履歴
1.0	2017年10月27日	初版発行

JPCOARスキーマ項目一覧の説明

項目名 各要素の名称(日英)

要素名要素の名称

属性 各要素で使用できる属性

言語属性 基本的にはISO 639-1の2桁の言語コードを使用する。 (例:日本語の場合は"ja"、英語の場合は"en")

ただし、日本語のヨミは"ja-Kana"を使用し、ヨミを記入する場合はヨミとは別にxml:langを"ja"にした情報を必ず記入する。

中国語については、簡体字"zh-cn"と繁体字"zh-tw"で区別して記入することが望ましい。

記入レベル

繰返回数

M:必須	必ず使用する
MA:該当する場合は必須	該当する情報がある場合は、 必ず使用する
R:推奨	使用が望ましい
0:任意	使用は任意とする
0-N	繰返可 (必須以外)
1-N	繰返可(必須)
0-1	繰返不可(必須以外)
1	繰返不可(必須)

説明 各要素の記入方法

注意点 各要素の注意点

記入例 各要素の記入例

非推奨例 各要素の推奨されない記入例

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 記入 xml:lang べり	レ 繰返回	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッ	ッピング
1	タイトル	dc:title		TRUE M	1-N	コンテンツのタイトル。論文の場合、論題である。コンテンツ本文と同じ言語のタイトル情報は必ず記入する。タイトルの言語情報はxml:langに記入する。		<pre><dc:title xml:lang="ja">情報爆発時代の研究基盤構想</dc:title> <dc:title xml:lang="ja-Kana">ジョウホウ バクハツ ジダイ ノ ケンキュウ キバン コウソウ</dc:title> <dc:title xml:lang="en">Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> <dc:title xml:lang="zh-cn">"如果"句的反事实表达浅析</dc:title></pre>	xml:langの指定がない記入は推奨しない。 <dc:title>情報爆発時代の研究基盤構想</dc:title> 複数言語の並列表記は推奨しない。 <dc:title xml:lang="jaen">情報爆発時代の研究基盤構想 = Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> 収録物名を含めることは推奨しない。収録物名はjpcoar:sourceTitle(収録物名)を使用する。 <dc:title xml:lang="ja">NIIの概要(日本病院会雑誌)</dc:title> 同一言語指定の要素を繰り返してはならない。 <dc:title xml:lang="ja">情報爆発時代の研究基盤構想</dc:title> 方に対してはならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではならない。ではまたない。		タイトル	title
2	その他のタイトル	dcterms:alternative		TRUE MA	0-N	目次タイトル、奥付タイトル等の本タイトル以外のタイトル を記入する。	その他のタイトルが複数言語ある場合は、要素を繰り返して記入する。各言語コードのdcterms:alternativeの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。本タイトルの別言語のタイトルはdc:title(タイトル)に記入する。ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。また、ヨミを記入する場合は、xml:lang="ja"の情報を必ず記入する。	<pre><dcterms:alternative xml:lang="ja">データマイニング、次世代サーチ などの研究</dcterms:alternative> <dcterms:alternative xml:lang="ja-Kana">データ マイニング ジセダイ サーチ ナド ノ ケンキュウ</dcterms:alternative></pre>	複数言語の並列表記は推奨しない。 <dcterms:alternative xml:lang="jaen">情報爆発時代の研究基盤構想 = Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dcterms:alternative> 収録物名を含めることは推奨しない。収録物名は jpcoar:sourceTitle (収録物名)を使用する。 <dcterms:alternative xml:lang="ja">NIIの概要(日本病院会雑誌)</dcterms:alternative>		その他(別言語等)のタイトル	alternative
3	作成者	jpcoar:creator		- MA	0-N	コンテンツの作成に責任を持つ個人または団体等。	学位論文の場合は必ず入力する。複数の著者が存在する場合は、第一著者から順に記入する。	<pre><jpcoar:creator></jpcoar:creator></pre>				
3.1	作成者識別子	<pre>jpcoar:nameIdentifier</pre>	nameIdentifier cheme	FALSE M	0-N	作成者を一意に識別するID を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する(例:0000-0001-0003-0004 (ORCID)、30413925 (e-Rad)、0000000378057894 (ISNI))。 nameIdentifierScheme にはID を識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - e-Rad - NRID - ORCI-ISNI - VIAF - AID - kakenhi - ISNI - Ringgold - GRID。nameIdentifierURIにはIDをHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない(例:https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/(NRID) https://orcid.org/0000-0001-0002-0003 (ORCID) http://isni.org/isni/0000000082849737 (ISNI) https://viaf.org/viaf/56614190 (VIAF))。	Ð jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、 IĐのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場	<pre><jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="ORCID" nameidentifieruri="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000- 0001-0002-0003</jpcoar:nameidentifier></pre>	jpcoar:nameIdentifierの値にURLを記入しない。 <jpcoar:nameidentifier nameIdentifierScheme="orcid" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0002- 3276-3753">https://orcid.org/0000-0002-3276- 3753</jpcoar:nameidentifier 	e-Rad NRIĐ ORCIĐ ISNI VIAF AIĐ kakenhi ISNI Ringgold GRIĐ	IĐ属性	creator id

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ解ベル	繰返回 数 数	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング
3.2	作成者姓名	jpcoar:creatorName		TRUE	MA 0-	作成者の姓名を記入する。個人名の姓名の区切りは「姓,△ 名」(カンマ+半角空白)とする。英語表記のファースト ネームが不明な場合は頭文字でもよい。ミドルネームがある 場合は、「姓,△ミドルネーム△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:creatorNameの出現回数は1回までとする。肩書きや役割、補記は記入しない。監修者や指導者のような間接的な役割の者はjpcoar:contributor(寄与者)を使用する。出版者はdc:publisher(出版者)を使用する。ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。	<jpcoar:creatorname xmt:tang="en">Natsume,</jpcoar:creatorname>	langの指定がない記入は推奨しない。 <jpcoar:creatorname>夏目,漱石 </jpcoar:creatorname>		作成者 creator
3.3	作成者姓	jpcoar:familyName		TRUE	0 0-	・N 作成者の姓を記入する。作成者が個人であり、姓が判別可能 な場合は記入する。	各言語コードのjpcoar:familyNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:familyname xml:lang="ja">夏目</jpcoar:familyname>			
3.4	作成者名	jpcoar:givenName		TRUE	0 0-	作成者の名を記入する。作成者が個人であり、名が判別可能 な場合は記入する。ミドルネームがある場合は、「ミドル ネーム△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:givenNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:givenname xml:lang="ja">漱石</jpcoar:givenname>			
3.5	作成者別名	jpcoar:creatorAlternative		TRUE	0 0-	作成者に別名がある場合、その姓名を記入する。記述方法および注意点はjpcoar:creatorName(作成者姓名)に準じる。各言語の出現回数は1回に限らず、複数記入可能とする。	ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。	<pre><jpcoar:creatoralternative xml:lang="ja">夏目,金之助 </jpcoar:creatoralternative> <jpcoar:creatoralternative xml:lang="en">Natsume, Kinnosuke</jpcoar:creatoralternative> <jpcoar:creatoralternative xml:lang="ja-Kana">ナツメ,キンノスケ </jpcoar:creatoralternative></pre>			
3.6	作成者所属	jpcoar:affiliation		-	R 0-	-N 作成者の所属する機関名。		<pre><jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="ISNI" nameidentifieruri="http://isni.org/isni/0000000121691048">00000001 21691048</jpcoar:nameidentifier> <jpcoar:affiliationname xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationname> </jpcoar:affiliation></pre>			
		<pre>jpcoar:nameIdentifier</pre>		FALSE	R 0-	-N					
3.6.1	所属機関識別子		nameIdentifie cheme	FALSE	M 1	所属機関を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する(例:000000012192178X (ISNI)、12601 (kakenhi))。nameIdentifierSchemeにはIDを識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - kakenhi - ISNI - Ringgold - GRID。nameIdentifierURIにはIDの値をHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない(例:http://www.isni.org/isni/0000000121691048 (ISNI) https://www.grid.ac/institutes/grid.26999.3d (GRID))。		<pre><jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="ISNI" nameidentifieruri="http://isni.org/isni/0000000121691048">000000001 21691048</jpcoar:nameidentifier></pre>		e-Rad NRIĐ ORCIĐ ISNI VIAF AIĐ kakenhi ISNI Ringgold GRIĐ	
			nameIdentifie RI	ru FALSE	R 0-	-1					
3.6.2	所属機関名	jpcoar:affiliationName		TRUE	R 0-	N 所属機関の名称を記入する。所属機関名の言語情報は xml:langに記入する。	略称ではなく、正式名称を記入する。記入は機関名までとし、部局名など下位階層の所属は記入しない。当該コンテンツが作成された時点の所属機関を記入する。所属機関名が複数言語ある場合は、本文言語と同じ言語の所属機関名を最初に記入し、続いて別言語の所属機関名を繰り返して記入する。各言語コードのjpcoar:affiliationNameの出現回数は1回までとする。	<pre><jpcoar:affiliationname xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationname></pre>			

No	項目名 (日本語)	要素名	属性 言語属 xml:lan	性 ang ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッ	ッピング
		jpcoar:contributor	-	R	∂-N							
4	§ 与者		contributorType FALSE	E R	∂ −1	コンテンツの作成に間接的に関わりを持つ個人または団体 等。contributorTypeには適切な役割を以下の統制語彙から選 択して記入する。該当する役割がない場合は、"Other"を選択 する。 - ContactPerson - DataCollector - DataCurator - DataManager - Distributor - Editor - HostingInstitution - Producer - ProjectLeader - ProjectManager - ProjectMember - RelatedPerson - Researcher - ResearchGroup - Sponsor - Supervisor - WorkPackageLeader - Other		<pre><jpcoar:contributor contributortype="Editor"> <jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="ORCID" nameidentifieruri="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000- 0001-0002-0003</jpcoar:nameidentifier></jpcoar:contributor></pre> /jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:contributorname xml:lang="ja">山田, 一郎 </jpcoar:contributorname> <jpcoar:contributorname xml:lang="en">Yamada, Ichiro</jpcoar:contributorname> <jpcoar:contributorname xml:lang="ja-Kana">ヤマダ, イチロウ </jpcoar:contributorname> <jpcoar:familyname xml:lang="ja">山田</jpcoar:familyname> <jpcoar:givenname xml:lang="ja">一郎</jpcoar:givenname> <jpcoar:affiliation> <jpcoar:affiliation> <jpcoar:affiliationname xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationname> </jpcoar:affiliation> </jpcoar:affiliation>		ContactPerson ĐataCollector ĐataCurator ĐataManager Đistributor Editor HostingInstitution Producer ProjectLeader ProjectManager ProjectMember RelatedPerson Researcher ResearchGroup Sponsor Supervisor WorkPackageLeader Other		
		jpcoar:nameIdentifier	FALSE	E MA	∂-N						IĐ属性	contributor id
4.1	寄与者識別子		nameIdentifierS cheme FALSE	E M	1	GRIÐ。nameIdentifierURIにはIÐをHTTP URI形式で記入する。 URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない (例:https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/ (NRIÐ) https://orcid.org/0000-0001-0002-0003	jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、IĐのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<pre><jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="ORCID" nameidentifieruri="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000- 0001-0002-0003</jpcoar:nameidentifier></pre>		e-Rad NRIÐ ORCIÐ ISNI VIAF AIÐ kakenhi ISNI Ringgold GRIÐ		
			nameIdentifierU RI	E MA	∂−1	(ORCIĐ) http://isni.org/isni/000000082849737 (ISNI) https://viaf.org/viaf/56614190 (VIAF))。						
4.2	§与者姓名	jpcoar:contributorName	TRUE	E R	∂-N	名」(カンマ+半角空白)とする。英語表記のファースト ネームが分からない場合は頭文字でもよい。ミドルネームが	翻訳者等のような直接的な役割の者はjpcoar:creator (作成者)を使用する。出版者はdc:publisher(出版	<pre><jpcoar:contributorname xml:lang="ja">山田, 一郎 </jpcoar:contributorname> <jpcoar:contributorname xml:lang="en">Yamada, Ichiro</jpcoar:contributorname> <jpcoar:contributorname xml:lang="ja-Kana">ヤマダ, イチロウ </jpcoar:contributorname></pre>	xml:langの指定がない記入は推奨しない。 <jpcoar:contributorname>山田, 一郎 </jpcoar:contributorname>		寄与者	contributor
4.3	寄与者姓	jpcoar:familyName	TRUE	· 0	∂-N	寄与者の姓を記入する。寄与者が個人であり、姓が判別可能 な場合は記入する。	各言語コードのjpcoar:familyNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:familyname xml:lang="ja">山田</jpcoar:familyname>				
4.4	寄与者名	jpcoar:givenName	TRUE	0	∂-N	寄与者の名を記入する。寄与者が個人であり、名が判別可能 な場合は記入する。ミドルネームがある場合は、「ミドル ネーム△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:givenNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:givenname xml:lang="ja">→郎</jpcoar:givenname>				
4.5	§与者別名	jpcoar:contributorAlternative	TRUE	. o	∂-N	寄与者に別名がある場合、その姓名を記入する。記述方法および注意点はjpcoar:contributorName(寄与者姓名)に準じる。各言語の出現回数は1回に限らず、複数記入可能とする。	ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。					
4.6	寄与者所属	jpcoar:affiliation	-	R	∂-N	寄与者の所属する機関。						
4.6.1 Ā	f属機関識別子	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierS cheme FALSE	E M	1	所属機関を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する(例:000000012192178X (ISNI)、12601(kakenhi))。nameIdentifierSchemeにはIDを識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - kakenhi - ISNI - Ringgold - GRID。nameIdentifierURIにはIDの値をHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない(例:http://isni.org/isni/0000000121691048 (ISNI)https://www.grid.ac/institutes/grid.26999.3d(GRID))。		<pre><jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="kakenhi">12601</jpcoar:nameidentifier></pre>		e-Rad NRIÐ ORCIÐ ISNI VIAF AIÐ kakenhi ISNI Ringgold		
4.6.2 Ā	斤属機関名	jpcoar:affiliationName	TRUE	E R		所属機関の名称を記入する。所属機関名の言語情報は xml:langに記入する。	略称ではなく、正式名称を記入する。記入は機関名までとし、部局名など下位階層の所属は記入しない。当該コンテンツが作成された時点の所属機関を記入する。所属機関名が複数言語ある場合は、本文言語と同じ言語の所属機関名を最初に記入し、続いて別言語の所属機関名を繰り返して記入する。各言語コードのjpcoar:affiliationNameの出現回数は1回までとする。	<pre><jpcoar:affiliationname xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationname></pre>				

No	項目名(日本記		属性	言語 xml:	属性 記入し lang ベル	ン 繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング
5	アクセス権	dcterms:accessRights		FAL	LSE MA	0-1	コンテンツのアクセス状態を記入する。以下の統制語彙から 選択して記入する。 - embargoed access: エンバーゴ有 - metadata only access: メタデータのみ - open access: オープンアクセス - restricted access: アクセ	情報)を参照する。「embargoed access」の場合は、	<pre><dcterms:accessrights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_abf2">open access</dcterms:accessrights> <dcterms:accessrights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_f1cf">embargoed access</dcterms:accessrights> <dcterms:accessrights< pre=""></dcterms:accessrights<></pre>		embargoed access metadata only access restricted access open access	
			rdf:resource	FAL	LSE M	1	ス制限有。rdf:resourceには各統制語彙に対応するCOAR Access RightsのURIを記入する。	し、利用開始日を記入する。	<pre>rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_14cb">metadata only access <dcterms:accessrights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_16ec">restricted access</dcterms:accessrights></pre>			
6	APC	rioxxterms:apc		FAL	LSE 0	0-1	オリジナルのコンテンツに関連するAPCの状態。以下の語彙から選択する。 - Paid:支払済み - Fully waived:全て免除 - Not required:不要 - Partially waived:一部免除 - Not charged:無料 - Unknown:不明	ADCの(無物 / t = 1 3 1 t > 1)	<rioxxterms:apc>Paid</rioxxterms:apc>	<rioxxterms:apc>\$3,000</rioxxterms:apc>	Paid Partially waived Fully waived Not charged Not required Unknown	
		dc:rights		TR	RUE R	Ø-N	コンテンツの利用に関する権利情報を記入する。知的所有権 や著作権等に関する情報を含む。ライセンス情報を記入する			ライセンス情報を短縮形で記入しない。 <dc:rights <br="" xml:lang="en">rdf:resource="https://creativecommons.org/license s/by/4.0/deed.en">CC BY 4.0</dc:rights>		権利 rights
7	権利情報		rdf:resource	FAL	LSE R	0-1	際にはライセンスの正式名とバージョン情報を記入する (例: Creative Commons Attribution 4.0 International)。その他の場合は、自由記述とするが、出版 社等の権利者からの指定がある場合は、その指示に従う。ラ イセンスにURIがある場合、rdf:resourceにHTTP URI形式で記 入し、再利用の条件を明示することを推奨する(例: https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.en)。	dc:rightsの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	>Creative Commons Attribution 4.0 International <dc:rights xml:lang="en">Copyright (c) 1997 American Physical Society</dc:rights> <dc:rights xml:lang="en">(c) ACM 2016. This is the author's version of the work. It is posted here for your personal use. Not for redistribution. The definitive Version of Record was published</dc:rights>	ライセンス情報のURIがある場合、記入を推奨する。 <dc:rights xml:lang="en">Creative Commons Attribution 4.0 International</dc:rights> 異なるライセンス情報を1要素にまとめて記入しない。 ファイル単位でライセンス情報が異なる場合は、別途		
8	権利者情報	jpcoar:rightsHolder			- R	0-N	作成者および寄与者以外の著作権等の権利保持情報を記入する。		<pre><jpcoar:rightsholder> <jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="ISNI" nameidentifieruri="http://isni.org/isni/00000004043815">00000000404381592 </jpcoar:nameidentifier> <jpcoar:rightsholdername xml:lang="en">American Physical Society</jpcoar:rightsholdername> </jpcoar:rightsholder></pre>			
		jpcoar:nameIdentifier		FAL	LSE R	0-N	権利者を一意に識別するIÐ を記入する。記述方法は選択した スキーマに依存する(例:0000-0001-0003-0004 (ORCIÐ)、				e-Rad	
8.1	権利者識別-	}	nameIdentifie cheme	erS FAL	LSE M	1	30413925 (e-Rad)、0000000378057894 (ISNI))。 nameIdentifierScheme にはID を識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - e-Rad - NRID - ORCID - ISNI - VIAF - AID - kakenhi - ISNI - Ringgold - GRID。nameIdentifierURIにはIDをHTTP URI形式で記入する。 URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない (例:https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/ (NRID) https://orcid.org/0000-0001-0002-0003 (ORCID) http://isni.org/isni/0000000082849737 (ISNI) https://viaf.org/viaf/56614190 (VIAF))。	jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<pre><jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="ISNI" nameidentifieruri="http://isni.org/isni/00000004043815">0000000404 381592</jpcoar:nameidentifier></pre>		NRIÐ ORCIÐ ISNI VIAF AIÐ kakenhi ISNI Ringgold GRIÐ	
	The man and the		nameIdentifie RI	FAL		0-1			<pre><ipcoar:rightsholdername xml:lang="en">American Physical</ipcoar:rightsholdername></pre>			
8.2	権利者名	jpcoar:rightsHolderName		TR	RUE R	0-N	記述方法はjpcoar:creatorName(作成者姓名)に準じる。		<pre><jpcoar:rightsholdername xml:lang="en">American Physical Society</jpcoar:rightsholdername></pre>			

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ 繰 ベル	支回 文	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマ	ィッピング
9	主題	<pre>jpcoar:subject</pre>	subjectScheme subjectURI	FALSE FALSE		コンテンツの内容を表す件名、著者キーワード、分類を記入 する。分類はコードのみを記入する。subjectSchemeは以下の 語彙を使用する。 - BSH - ĐĐC - LCC - LCSH -		著者キーワードの例 <jpcoar:subject subjectscheme="Other" xml:lang="ja">情報化社会 </jpcoar:subject> ヨミ記入の例 <jpcoar:subject subjectscheme="Other" xml:lang="ja-Kana">ジョウホウカ シャカイ</jpcoar:subject> 分類コードの例 <jpcoar:subject subjectscheme="NDC">007</jpcoar:subject> 件名の例 <jpcoar:subject subjectscheme="NDLSH" subjecturi="https://id.ndl.go.jp/auth/ndlsh/01009109" xml:lang="ja">社会情報学 </jpcoar:subject>		BSH ĐĐC LCC LCSH MeSH NĐC NĐLC NĐLSH SciVal UĐC	著者キーワード アニア アード アード アード アード アード アード アード アード アール アール アール アール 東京 アール の で の で の で の で の で の で の で の で の で の	NDC NDLC BSH NDLSH MeSH DDC LCC UDC
		datacite:description		TRUE	MA 0-1			<pre><datacite:description descriptiontype="abstract" xml:lang="ja">国</datacite:description></pre>	descriptionTypeを省略してはならない。 <datacite:description xml:lang="ja">国立情報学研究所が提供する「共用リポジトリサービス」JAIRO Cloudは、いまやJAIRO Cloudを抜きに日本の機関リポ</datacite:description>		内容記述 その他の資源識別子 情報源 資源タイプ	description identifier source type
10	内容記述		descriptionTyp	oe FALSE	MA 1	コンテンツの内容を示す情報を記述する。データについては、技術的な情報等、他の要素に当てはまらない追加情報を記入する。descriptionTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。論文の抄録の場合は"abstract"を選択する。 - abstract - methods - tableOfContents - technicalInfo - Other		いまやJAIRO Cloudを抜きに日本の機関リポジトリを語れないところまで普及している。本稿では、このJAIRO Cloudについて、主にそのシステム基盤の意義について論ずる。JAIRO Cloudのシステム基盤の特徴は維持継続が容易で発展性が高いことにある。JAIRO Cloudの特色を地域共同リポジトリなど類似のサービスの比較により明らかにした上で、現在の取り組みを紹介していく。 ※例は以下の論文の抄録を使用前田朗,加藤寛士,高橋菜奈子,山地一禎.システム基盤としてのJAIRO Cloud.大学図書館研究.2016,vol.103,p.9-15.	ジトリを語れないところまで普及している。本稿では、このJAIRO Cloudについて、主にそのシステム基盤の意義について論ずる。JAIRO Cloudのシステム基盤の特徴は維持継続が容易で発展性が高いことにある。JAIRO Cloudの特色を地域共同リポジトリなど類似のサービスの比較により明らかにした上で、現在の取り組みを紹介していく。	Abstract Methods TableOfContents TechnicalInfo		
11	出版者	dc:publisher		TRUE	MA 0-1	コンテンツ本体を公開した主体を記入する。名称が複数言語 ある場合は、コンテンツ本体と同じ言語の名称を優先する。 個人名については「姓, △名」とする。肩書きは記入しない。	的な情報は記入しない。各言語コードのdc:publisherの	<dc:publisher xml:lang="en">Elsevier</dc:publisher> <dc:publisher xml:lang="ja">日本物理学会</dc:publisher>	出版地は記入しない。 <dc:publisher>東京</dc:publisher> 印刷者や製本者は記入しない。 <dc:publisher>岡倉印刷</dc:publisher> 機関の変遷前名称等、同一言語での異なる表記を記述してはならない。 <dc:publisher xml:lang="ja">日本建築学会 </dc:publisher> <dc:publisher xml:lang="ja">建築学会 </dc:publisher>		公開者	publisher
12	日付	datacite:date	dateType	FALSE	MA Ø-I	コンテンツに関連する日付を記入する。日付はISO-8601 で規定する次の 3 形式(YYYY-MM-DD、YYYY-MM、YYYY)で記入する。dateTypeは以下の統制語彙から選択して必ず記入する。 - Accepted - Available - Collected - Copyrighted - Created - Issued - Submitted - Updated - Valid	る情報があれば必ず記入する。coar:accessRights(アク	プレース (datacite:date dateType="Issued">2015-10-01 エンバーゴ終了後の利用開始日	dateTypeを省略してはならない。 <datacite:date>2015-10-01</datacite:date> 不明な年を記入してはならない。 <datacite:date datetype="Issued">19 </datacite:date>	Accepted Available Collected Copyrighted Created Issued Submitted Updated Valid	日付 刊行年月日	date dateofissued
13	語	dc:language		FALSE	R Ø-1	コンテンツ本文で用いられている主な言語を記入する。ISO-639-3 言語コードで記入する。ISO-639-3 のマクロランゲージの使用は任意とする。		コンテンツ本文が英語 <dc:language>eng</dc:language> コンテンツ本文が英語と日本語 <dc:language>eng</dc:language> <dc:language>jpn</dc:language>	ISO 639-1は推奨しない。 <dc:language>ja</dc:language> 1要素に複数の言語を記入しない。 <dc:language>engjpn</dc:language> 大文字や全角文字を使用しない。 <dc:language>JPN</dc:language> <dc:language>e n g </dc:language> 言語名を記入しない。 <dc:language>日本語</dc:language> 国名を記入しない。 <dc:language>US</dc:language> ISO-639以外の規格の文字コードを記入しない。 <dc:language>en_US</dc:language> <dc:language>en_US</dc:language>		言語	language
14	資源タイプ	dc:type	rdf:resource	FALSE	M 1	コンテンツの種類を資源タイプ語彙別表から選択して記入する。rdf:resourceには各統制語彙に対応するCOAR Resource Type (http://vocabularies.coar-repositories.org/documentation/resource_types/) のURIを記入する。	departmental bulletin paper (紀要論文) および article (記事) は、journal article (学術雑誌論文)	31	rdf:resourceを省略してはならない。 <dc:type>departmental bulletin paper</dc:type>	資源タイプ語彙別表参照	NII資源タイプ	NIItype

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 記入 xml:lang べ	入レ 繰返回 :ル 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマ	?ッピング -
15	バージョン情報	datacite:version		FALSE 0	0-1	データの更新に伴うバージョン番号を記入する。"メジャーバージョン番号"."マイナーバージョン番号"の形式で記入する。	データの場合のみ使用する。バージョンの変更がある場合は、記入が望ましい。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータレコードを作成する。その際にはjpcoar:relation(関連情報)に旧バージョンとの関係性を記述する。論文のバージョン情報についてはopenaire:versionType(出版タイプ)を使用する。	<datacite:version>1.2</datacite:version>	バージョンに番号以外の文字列を記入してはならな い。 <datacite:version>ver 1.2</datacite:version>			
16	出版タイプ	openaire:versionType		FALSE MA	0-1	論文のバージョン情報を記入する。以下の統制語彙から選択 して記入する。 - accepted - published - draft - submitted - updated	冊又の場合、必9記入9る。アーダのハーンヨン情報に	著者最終稿(査読後、最終的に出版社に受理された原稿)の場合 <openaire:versiontype>accepted</openaire:versiontype> 出版社版の場合 <openaire:versiontype>published</openaire:versiontype>		accepted published draft submitted updated	著者版フラグ	textversion
17	識別子	jpcoar:identifier	identifierType	FALSE MA	Ø−N	コンテンツを識別するユニークなIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する(例: https://doi.org/10.18926/AMO/54590 (ĐOI) http://hdl.handle.net/2115/64495 (HĐL) http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/ja/54559 (URI))。identifierTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - ĐOI - HĐL - URI	リポジトリコンテンツの自身のIDを記入する。学術雑誌 論文の出版社版等のĐOIはjpcoar:relation(関連情報) に記入する。JaLC ĐOIを登録する場合は、 jpcoar:identifierだけではなく、 jpcoar:identifierRegistration(IR登録、ID種別)に登録するĐOIを"prefix/suffix"形式で記入する。 datacite:identfierを記入する場合、必ず identifierTypeを指定する。	<pre><jpcoar:identifier identifiertype="HDL">http://hdl.handle.net/2115/64495</jpcoar:identifier></pre>		ĐOI HĐL URI	資源識別子URI JaLCĐOI	URI selfĐOI
		jpcoar:identifierRegistration		FALSE MA	0-1						JaLCĐOI	selfĐOI
18	IĐ登録		identifierType	FALSE M	1	JaLC等へIDを登録する場合、記入する。identifierTypeには登録するサービス(ĐOIの場合はRegistration Agency)を以下の統制語彙から選択して記入する。 - JaLC - Crossref - ĐataCite - PMIĐ	ĐOIを登録する場合は、jpcoar:identifierRegistrationだけではなく ipcoar:identifier (難別子)	<pre></pre> <pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre><td> IES_SRES_B2 POTのURL表記は使用してはならない。</td><td>JaLC Crossref ĐataCite</td><td>RA属性</td><td>ra</td></pre></pre></pre></pre></pre>	IES_SRES_B2 POTのURL表記は使用してはならない。	JaLC Crossref ĐataCite	RA属性	ra
		jpcoar:relation		- R	0-N							
19	関連情報		relationType	FALSE R	0-1	登録するコンテンツと関連するコンテンツ間の関連性を記入する。relationTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。該当する語彙がない場合はrelationTypeを記入しない。 - isVersionOf - hasVersion - isPartOf - hasPart - IsReferencedBy - references - isFormatOf - hasFormat - isReplacedBy - replaces - isRequiredBy - requires - isSupplementTo - isSupplementedBy - isIdenticalTo - isDerivedFrom - isSourceOf	リンクする場合は、relationType="isPartOf"を使用す	学術雑誌の著者最終稿から出版社版へリンクする場合 <jpcoar:relation relationtype="isVersionOf"> <jpcoar:relatedidentifier identifiertype="DOI">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170224< /jpcoar:relatedIdentifier> </jpcoar:relatedidentifier></jpcoar:relation> リンク先のコンテンツに識別子がない場合 <jpcoar:relation relationtype="isPartOf"> <jpcoar:relatedtitle xml:lang="ja">バイリンガル育成を目指した中・高・大、日本人院生、外国人院生のティームティーチングによる支援 </jpcoar:relatedtitle> </jpcoar:relation>			異異置置要要部部参参別別版版換換件件分分照照フフありれるさすあ持れるニーる。これるるつる。ママーのがありのである。なりのでありのでありのでありのでありのでありのでありのでありのでありのでありのであ	isVersionOf hasVersion isReplacedBy replaces isRequiredBy requires isPartOf hasPart isReferencedBy references isFormatOf hasFormat
		jpcoar:relatedIdentifier		FALSE R	0-1							
19.1	関連識別子		identifierType	FALSE M	1	関連するコンテンツの識別子を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する(例: https://doi.org/10.1594/WDCC/CCSRNIES_SRES_B2 (DOI))。identifierTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - ARK - arXiv - DOI - HDL - ICHUSHI - ISBN - J-GLOBAL - Local - PISSN - EISSN - ISSN(非推奨) - NAIÐ - NCIÐ - PMIÐ - PURL - SCOPUS - URI - WOS	称)を記入する。jpcoar:retatedIdentifierを記入する場合は、必須。identifierType="NCID"には収録物以外のNCIDを記入し、収録物のNCIDはjpcoar:sourceIdentifier(収録物識別子)を使用する。identifierTypeに"ISSN"を設けるが、原則使用しない、prssnまたはFissnの判別した設けるが、原則使用しない、prssnまたはFissnの判別した。	<pre><jpcoar:relatedidentifier identifiertype="ĐOI">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170224</jpcoar:relatedidentifier></pre>		ARK arXiv ĐOI HĐL ICHUSHI ISBN J-GLOBAL Local PISSN EISSN ISSN (非推奨) NAIÐ NCIÐ PMIÐ PURL SCOPUS URI	ISBN PubMed番号 ĐOI NII論文IĐ 書誌レコードIĐ(総合目録 ĐB) 医中誌IĐ	isbn pmid doi NAIĐ NCIĐ ichushi
19.2	関連名称	<pre>jpcoar:relatedTitle</pre>		TRUE R	0-N	関連するコンテンツのタイトルを記入する。	対象に識別子が存在する場合は jpcoar:relatedIdentifier(関連識別子)に記入する。 該当する識別子が存在しない場合にのみ記入する。各言 語コードのjpcoar:relatedTitleの出現回数は1回までと する。	<jpcoar:relatedtitle xml:lang="ja">バイリンガル育成を目指した中高大、日本人院生、外国人院生のティームティーチングによる支援</jpcoar:relatedtitle>			他の資源との関係	relation
20	時間的範囲	dcterms:temporal		TRUE O	Ø-N	コンテンツの内容の時間的範囲を記入する。所定のスキーマ に従って記入することが望ましい。	各言語コードのdcterms:temporalの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	<pre><dcterms:temporal xml:lang="ja">奈良時代</dcterms:temporal> <dcterms:temporal xml:lang="en">A.Đ. 1800 - A.Đ. 1850</dcterms:temporal></pre>			範囲 時間的 国立情報学研究所メタデ [、] タ主題語彙集(時代)	coverage temporal NIItemporal

No 項目名 (日本語)	要素名	属性 言語属性 記入 xml:lang ベル	レ繰返回	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマ	ッピング
21 位置情報 0	datacite:geoLocation	- 0	0-N	コンテンツを収集した、またはコンテンツの内容の空間的情 報を記入する。		ボックス状の空間的範囲を記述する例 <datacite:geolocation></datacite:geolocation>				
21.1 位置情報(点)	datacite:geoLocationPoint	FALSE 0	0-1	コンテンツが指す空間の一点を記入する。						
21.1.1 経度	datacite:pointLongitude	FALSE M	1	経度の値 。10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は東	datacite:geoLocationPointを使用する場合は必須。				_	
21.1.2 緯度	datacite:pointLatitude	FALSE M	1	部を表す。 緯度の値 。10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北部						1
21.2 位置情報(空間)	datacite:geoLocationBox	FALSE O	0-1	を表す。 コンテンツが指すボックス状の空間的範囲を記入する。		<pre><datacite:geolocationbox></datacite:geolocationbox></pre>				
21.2.1 西部経度	datacite:westBoundLongitude	FALSE M	1	西部経度の値。10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は 東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.2.2 東部経度	datacite:eastBoundLongitude	FALSE M	1	東部経度の値。10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は 東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.2.3 南部緯度	datacite:southBoundLatitude	FALSE M	1	南部緯度の値。10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北 部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.2.4 北部緯度	datacite:northBoundLatitude	FALSE M	1	北郊繞舟の荷 10准数でます	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.3 位置情報(自由記述)	datacite:geoLocationPlace	FALSE O	0-N	コンテンツが指す地理上の地点の名称を記入する。		<pre><datacite:geolocationplace>Disko Bay</datacite:geolocationplace></pre>			空間的 国立情報学研究所メタデー タ主題語彙集(地域)	_ spatial NIIspatial
22 助成情報	jpcoar:fundingReference	- MA	0-N	コンテンツ作成の際に研究助成を受けた場合は、利用した助成金情報を記入する。		<pre><jpcoar:fundingreference></jpcoar:fundingreference></pre>				
22.1 助成機関識別子	datacite:funderIdentifier	FALSE MA	0-1	funderIdentifierTypeは以下の統制語彙から選択して記入す		<pre><datacite:funderidentifier funderidentifiertype="Crossref Funder">https://doi.org/10.13039/501100000780</datacite:funderidentifier></pre>				
		funderIdentifie rType FALSE MA	0-1					ISNI GRIÐ Crossref Funder Other		
22.2 助成機関名	<pre>jpcoar:funderName</pre>	TRUE M	1-N	助成機関等、助成を行った主体の名称を記入する。	jpcoar:fundingReferenceを記入する場合は、必須。略称ではなく、正式名称を記入する。各言語コードのjpcoar:funderNameの出現回数は1回までとする。	<pre></pre> <pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><pre></pre><p< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td></p<></pre>				
22.3 研究課題番号	datacite:awardNumber	FALSE MA	0-1	研究課題番号を文字列で記入する。記述方法は助成団体による(例:15H02781 (科研費))。awardURIは、助成団体が提供している当該の助成に関する詳細情報をHTTP URI形式で記入する。科研費の場合は、KAKENデータベースの該当するページのURLを記入する。		<pre><datacite:awardnumber awarduri="http://cordis.europa.eu/project/rcn/100603_en.html">2843 82</datacite:awardnumber></pre>				
22.4 研究課題名	<pre>jpcoar:awardTitle</pre>	awardURI FALSE MA TRUE MA	0-1 0-N	研究課題名を文字列で記入する。	各言語コードのjpcoar:awardTitleの出現回数は1回までとする。	<pre><jpcoar:awardtitle xml:lang="en"> Institutionalizing global genetic-resource commons. Global Strategies for accessing and using essential public knowledge assets in the life science </jpcoar:awardtitle></pre>				

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属 xml:la	性 ng ベル	/ 繰返回 数	説明	注意点推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマ	′ッピング
23	収録物識別子	jpcoar:sourceIdentifier		FALSE	E MA	0-N	収録物に付与された識別子を記入する。記述方法は選択した 識別子に依存する。identifierTypeには以下の統制語彙から 選択して記入する。 - PISSN - EISSN - ISSN(非推 奨) - NCIÐ	ISSN、NCIDがある場合は必ず記入する。収録物以外の NCIDはjpcoar:relatedIdentifier(関連識別子)を使用 する。junii2下位互換用の語彙としてidentifierTypeに "ISSN"を設けるが、原則使用しない。PISSNまたはEISSN の判別が困難な場合に限って使用する。			ISSN 書誌レコードIÐ(総合目録 ÐB)	issn NCIÐ
			identifierType	e FALSI	E MA	0-1				PISSN EISSN ISSN(非推奨) NCIÐ		
24	収録物名	<pre>jpcoar:sourceTitle</pre>		TRUE	. MA	0-N	コンテンツの収録物のタイトルを記入する。	日本語雑誌名で和文、欧文コンテンツが混在する場合は、本文の言語に応じて雑誌名を表記することが望ましい。タイトルが複数言語ある場合は、要素を繰り返して記入する。ただし、各言語コードのtitleの出現回数は1回までとする。言語表記ごとの繰り返しにする場合は、優先度の高い言語表記の順に記入する。	収録物名の略称は推奨しない。 <jpcoar:sourcetitle xml:lang="en">Annu Rev Biochem</jpcoar:sourcetitle>		雑誌名	jtitle
25	巻	jpcoar:volume		FALSI	E MA	0-1	収録物の巻レベルを記入する。単位を表す語句(「巻」、「vol」、「号」、「年」など)は記入しない。巻号と通号の両者が存在する場合は、巻号を採用する。	号または通号のみをもつ場合は、巻レベルとし、 jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記 によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字 に変換できない場合は、そのまま転記する。			巻	volume
26	号	jpcoar:issue		FALSI	≣ MA	0-1	収録物の号レベルを記入する。単位を表す語句(「号」、 「issue」など)は削除する。	号または通号のみをもつ場合は、巻レベルとし、 jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記 によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字 に変換できない場合は、そのまま転記する。号レベルよ り下位のレベルが存在する場合でも(例えばvolume3、 issue2、part1 等の場合)、その下位レベルについては 記入しない。			号	issue
27	ページ数	jpcoar:numPages		FALSE	E MA	0-1	コンテンツの総ページ数を記入する。	<pre><jpcoar:numpages>12</jpcoar:numpages></pre>				
28	開始ページ	jpcoar:pageStart		FALSI	E MA	0-1	コンテンツの収録物中における開始ページを記入する。開始ページと終了ページが同じ場合は、jpcoar:pageEndにも同様の値を記入する。巻(volume)の通ページと、号(issue)ごとのページの両方が存在する場合は、巻 (volume)の通ページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数 字に変換する。			開始ページ	spage
29	終了ページ	jpcoar:pageEnd		FALSI	≣ MA	0-1	コンテンツの収録物中における終了ページを記入する。開始ページと終了ページが同じ場合は、jpcoar:pageStartと同様の値を記入する。巻(volume)の通ページと、号(issue)ごとのページの両方が存在する場合は、巻 (volume)の通ページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数 <jpcoar:pageend>12</jpcoar:pageend>			終了ページ	epage
30	学位授与番号	dcndl:dissertationNumber		FALSI	≣ MA	0-1	学位授与番号を記入する。	学位規則改正(2013年4月1日)以降に授与された博士論 文を登録する場合は必須。学博士論文の場合は、学位記 番号ではなく報告番号を記入する。	科研費機関番号(数字5桁)+[甲>A ¦ 乙>B ¦ 他>Z]+報告番号の形式(junii2 ver 3.0)は推奨しない。 <dcndl:dissertationnumber>15301A5384</dcndl:dissertationnumber> 科研費機関番号(数字5 桁)+[甲¦乙¦]+第+報告番号+号の形式(junii2 ver 3.1)は推奨しない。 <dcndl:dissertationnumber>15301甲第5384号 </dcndl:dissertationnumber>		学位授与番号	grantid
31	学位名	dcndl:degreeName		TRUE	. MA	0-N	学位規則で定められている学位の種別と学位の分野を記入する。	学位規則改正(2013年4月1日)以降に授与された博士論 文を登録する場合は必須。国際流通を鑑み、英語名称を 合わせて記入することを推奨する。各言語コードの dcndl:degreeNameの出現回数は1回までとする。			学位名	degreename

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	繰返回数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマ	'ッピング
32	学位授与年月日	dcndl:dateGranted		FALSE	МА	0-1	学位授与年月日を記入する。日付はISO-8601 で規定する次の 3 形式(YYYY-MM-DD、YYYY-MM、YYYY)で記入する。	学位規則改正(2013年4月1日)以降に授与された博士論 文を登録する場合は必須。	<dcndl:dategranted>2016-03-25</dcndl:dategranted>			学位授与年月日	dateofgranted
33	学位授与機関	jpcoar:degreeGrantor		_	МА	0-N	学位授与機関の情報を記入する。	共同大学院の場合は、学生の籍がある大学を最初に記入し、繰り返して記入する。	<pre><jpcoar:degreegrantor> <jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="kakenhi">32653</jpcoar:nameidentifier> <jpcoar:degreegrantorname xml:lang="ja">東京女子医科大学 </jpcoar:degreegrantorname> </jpcoar:degreegrantor> <jpcoar:degreegrantor> <jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="kakenhi">32689</jpcoar:nameidentifier> <jpcoar:degreegrantorname xml:lang="ja">早稲田大学 </jpcoar:degreegrantorname> </jpcoar:degreegrantor></pre>	共同大学院をひとつのjpcoar:degreeGrantorに記入することは推奨しない。 <jpcoar:degreegrantor> <jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="kakenhi">3265332689 <jpcoar:degreegrantorname xml:lang="ja">東京女子医科大学早稲田大学</jpcoar:degreegrantorname> </jpcoar:nameidentifier></jpcoar:degreegrantor>			
		<pre>jpcoar:nameIdentifier</pre>		FALSE	МА	0-N	jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ず	学位規則改正(2013年4月1日)以降に授与された博士論 文を登録する場合は、学位授与機関の科研費機関番号の 記入が必須。	<pre><jpcoar:nameidentifier nameidentifierscheme="kakenhi">15301</jpcoar:nameidentifier></pre>				
33.1	学位授与機関識別子		nameIdentifie cheme	rS FALSE	МА	0-1					e-Rad NRIÐ ORCIÐ ISNI VIAF AIÐ kakenhi ISNI Ringgold GRIÐ		
33.2	学位授与機関名	jpcoar:degreeGrantorName		TRUE	МА	0-N	学位授与機関の名称を記入する。学位授与機関名の言語情報はxml:langに記入する。	学位規則改正(2013年4月1日)以降に授与された博士論 文を登録する場合は必須。略称ではなく、正式名称を記 入する。各言語コードのjpcoar:degreeGrantorNameの出 現回数は1回までとする。	<pre></pre>			学位授与機関	grantor
34	会議記述	jpcoar:conference		_	R	0-N	会議情報を記入する。		<pre><jpcoar:conference> <jpcoar:conferencename xml:lang="en">RĐA Seventh Plenary Meeting</jpcoar:conferencename> <jpcoar:conferencesequence>7</jpcoar:conferencesequence> <jpcoar:conferenceplace xml:lang="en">Tokyo</jpcoar:conferenceplace> <jpcoar:conferencecountry>JPN</jpcoar:conferencecountry> </jpcoar:conference></pre>				
34.1	会議名	jpcoar:conferenceName		TRUE	R	0-N	会議名を記入する。		<pre><jpcoar:conferencename xml:lang="en">RĐA Seventh Plenary Meeting</jpcoar:conferencename></pre>				
34.2	回次	jpcoar:conferenceSequence		FALSE	R	0-1	会議の回次を記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<pre><jpcoar:conferencesequence>7</jpcoar:conferencesequence></pre>				
34.3	開催地	jpcoar:conferencePlace		TRUE	R	0-N	会議の開催地を記入する。	会議の開催国はjpcoar:conferenceCountryに記入する。 各言語コードのjpcoar:conferencePlaceの出現回数は1回 までとする。	<pre><jpcoar:conferenceplace xml:lang="en">Tokyo</jpcoar:conferenceplace></pre>				
34.4	開催国	jpcoar:conferenceCountry		FALSE	R	0-1	会議の開催国を記入する。ISO 3166-1 alpha-3形式で記入する。	ISO 3166-1 alpha-3形式以外で記入しない。	<pre><jpcoar:conferencecountry>JPN</jpcoar:conferencecountry></pre>				

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 記 <i>フ</i> xml:lang ベ	、レ 繰返[ル 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング
35	ファイル情報	ipcoar:file		- MA	0-N	コンテンツ本体に関する情報。		<pre><jpcoar:file> <jpcoar:uri label="70_5_331.pdf" objecttype="fulltext">http://ousar.lib.okayama- u.ac.jp/jpcoar:files/public/5/54590/20161108092537681027/70_5_331. pdf </jpcoar:uri> <jpcoar:mimetype>application/pdf</jpcoar:mimetype> <jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent> <datacite:date datetype="Issued">2015-10-01</datacite:date> </jpcoar:file> <jpcoar:uri label="supplimental data" objecttype="other">http://xxx.xxx.xxx/xxx/researchdata.zip</jpcoar:uri> <jpcoar:mimetype>application/zip</jpcoar:mimetype> <jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent> <datacite:date datetype="Created">2016-01-01</datacite:date> <datacite:version>1.2</datacite:version> </pre>			
		jpcoar:URI		FALSE MA	0-1			<pre><jpcoar:uri <="" objecttype="fulltext" pre=""></jpcoar:uri></pre>			本文フルテキストへのリン ク fullTextURL
35.1	本文URL		objectType	FALSE MA	0-1	コンテンツ本体ファイルのURIを記入する。objectTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。labelはファイル名がある場合、記入する。 - abstract - summary - fulltext - thumbnail - other	objectTypeはURIがある場合は必須。博士論文の場合、 約はsummary、要旨はabstractを使用する。	label="70_5_331.pdf">http://ousar.lib.okayama- u.ac.jp/jpcoar:files/public/5/54590/20161108092537681027/70_5_331.pdf cjpcoar:URI objectType="other" label="supplimental data">http://xxx.xxx.xxx/xxx/researchdata.zip		abstract fulltext summary thumbnail other	
			label	FALSE 0	0-1						
35.2	フォーマット	<pre>jpcoar:mimeType</pre>		FALSE R	0-1	コンテンツのファイル形式を記入する。IANA に登録されている MIME メディアタイプから選択することを推奨する。	コンテンツの種類はdc:type(資源タイプ)を使用する。 コンテンツの分量はjpcoar:extent(サイズ)を使用す る。	<pre><jpcoar:mimetype>application/pdf</jpcoar:mimetype> <jpcoar:mimetype>application/zip</jpcoar:mimetype></pre>	MIMEメディアタイプ以外の形式で記入してはならない。 <jpcoar:mimetype>pdf</jpcoar:mimetype>		フォーマット format
35.3	サイズ	<pre>jpcoar:extent</pre>		FALSE 0	0-N	ファイルサイズ、分量等の情報を記入する。自由記述。但し 数値はアラビア数字を半角で記入する。	論文の開始ページはjpcoar:pageStart(開始ページ)、終了ページはjpcoar:pageEnd(終了ページ)を利用する。	<pre><jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent></pre>			
		datacite:date		FALSE MA	0-N						
35.4	日付		dateType	FALSE M	1	る。- Accepted - Available - Collected -		東行口 朝 <datacite:date datetype="Issued">2015-10-01</datacite:date>	dateTypeを省略してはならない。 <datacite:date>2015-10-01</datacite:date> 不明な年を記入してはならない。 <datacite:date datetype="Issued">19 </datacite:date>	Accepted Available Collected Copyrighted Created Issued Submitted Updated Valid	
35.5	バージョン情報	datacite:version		FALSE O	0-1	データのバージョン情報。コンテンツの更新に伴うバージョン番号を記入する。"メジャーバージョン番号"."マイナー	データの場合のみ使用する。バージョンの変更がある場合は、記入が望ましい。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータレコードを作成する。その際にはjpcoar:relation(関連情報)に旧バージョンとの関係性を記述する。コンテンツ全体のバージョン情報についてはdatacite:version(バージョン情報)またはopenaire:versionType(出版タイプ)を使用する。				

			NII資源タイプ			
メタデータセット	語彙	語彙(日本語)	定義	NII資源タイプ	P]容
Article	conference paper	会議発表論文	会議に提出され、参加者に発表された論文で、会議録に掲載される。	Conference Paper	会議発表論文	会議の報告書等に掲載 された論文 会議名、開 催地、日時等は必要に 応じて Description に記入す る。
Article	data paper	データ論文	特定のデータセットやデータセットグループについて記述され、学術雑誌における査読論文の形式で出版されるもの。データ自体に関する記述、取集状況、データの特徴に関する情報、データへのアクセスや再利用の可能性に関して主に記述する。			
Article	departmental bulletin paper	紀要論文	大学や研究所等が発行する紀要類に掲載された論文。表紙や目 次はOtherとする。国際的に流通する際は「Journal Article」 として出力される。	Đepartmental Bulletin Paper	紀要論文	紀要類に掲載された論 文 表紙や目次は Others とする。
Article	editorial	エディトリアル	学術雑誌の編集長によって記述された、政治的、社会的、文化的、専門的な問題に関する見解を示したエッセイ。			
Article	journal article	学術雑誌論文	特定の主題に関して研究を実施した1人以上の著者によって執筆 され、学術雑誌に掲載された論文。	Journal Article	学術雑誌論文	学術雑誌に掲載された 論文
Article	periodical	逐次刊行物	固有のタイトルを持ち、多様なコンテンツ (論文、エディトリアル、レビュー、コラムなど) から構成される一定の間隔で発行される逐次刊行物。			
Article	review article	レビュー論文	二次情報であり、他の記事について書かれた論文。オリジナル の研究に関する報告ではない。			
Article	article	記事	上記には含まれない、学術論文以外の記事。国際的に流通する際は「Journal Article」として出力される。	Article	一般雑誌記事	学術論文以外の記事(コ ラム等)
Book	book	図書	1巻またはセットで完結する逐次性のない出版物で、原則ISBNで 識別される。	Book	図書	図書の章(Chapter)も含 む。
Book	book part	図書(部分)	図書の章または一節で、通常は見出しまたは番号で区別される。			
Cartographic Material	cartographic material	地図資料	地球全体または一部、あるいは天体を任意のスケールで表現したもの。地図資料には、航空図、航海図、天体図、地図帳、地球儀、ブロックダイアグラム、地区、空中写真、鳥瞰図などの2次元および3次元の地図と図面(想像上の場所の地図を含む)が含まれる。			
Cartographic Material	тар	地図	地球または別の天体の地表に関連する物質や特徴を抜粋し、平 面に縮小したもの。			

		資源タイプ(JPCOARスキー	₹)		NII資源タイプ			
メタデータセット	語彙	語彙(日本語)	定義	NII資源タイプ]容		
Conference Object	conference object	会議発表資料	会議で発表された、プレゼンテーション資料、会議報告、講義 資料、抄録、デモンストレーションなどの電子的な資料全般。 会議発表論文や会議発表ポスターは、この語彙ではなく、当該 語彙を使用する。	Presentation	会議発表用資料	会議で発表されたプレゼンテーション資料、ポスター、口頭発 表資料等 会議名、開催地、日時等は必要に応じて Description に記入する。		
Conference Object	conference proceedings	会議録	会議で発表された資料の集合であり、付属的な資料も含む会議 の公式な記録。					
Conference Object	conference poster	会議発表ポスター	会議に提出され、ポスター発表に用いられたポスターで、会議 録に掲載される。					
Đataset	dataset	データセット	関連するファクトデータを集めたもの。数値形式で表現され、 構造化されているものが多い。	Đata or Đataset	データ・データベース	実験記録等のファクト データ、及びそれらの 集合からなるデータ ベース等		
Image	image	イメージ	画像や映像を含む、文字以外で視覚的に表現されたもの。					
Image	still image	静止画	静的に記録された画像で、ダイアグラム、図面、グラフ、グラフィックデザイン、図面、地図、写真、印画を含む。					
Image	moving image	動画	コンピュータプログラムによって動的に生成されたり、事前に 記録された静止画像の連続表示によって表現された動的な映 像。アニメーション、映画フィルム、ビデオ、コンピュータシ ミュレーションを含み、動画の表現として映像と一体となった サウンドトラックを含む場合もある。					
Image	video	録画資料	テレビまたは電子機器を介して再生されるように設計されている、何らかの動きと音楽を伴う視覚的な画像の記録資料。					
Lecture	lecture	講演	就任記念講演などの学術的なイベントにおいて用いられた講演 資料およびプレゼンテーション資料。会議で用いられた講演資 料は含まない。					
Patent	patent	特許	特許または特許出願書類。					

		資源タイプ(JPCOARスキー	NII資源タイプ			
メタデータセット	語彙	語彙(日本語)	定義	NII資源タイプ		内容
Report	internal report	内部報告書	組織内部での使用を目的として収集された調査結果の記録。公開は意図されておらず、機密情報や専有情報が含まれる場合がある。			
Report	report	報告書	研究成果、進行中の研究内容、その他の技術的知見を個別に公表したもの。通常は報告書番号が付与され、報告書によっては助成機関によって割り当てられた助成番号が付与されるものもある。通常は何らかの上位機関に自主的あるいは強制的に保管・提出される、公開・非公開の委員会または法人組織の公式な活動記録、政府機関の会議録、調査報告を含む。より一般的には、特定の出来事に関連する事実や情報を正式に記録したものであり、定期的に提供される場合もある。			
Report	research report	研究報告書	特定のトピックに関する詳細な研究や、ある研究プロジェクト での結果が記述された報告書。	Research Paper	研究報告書	科研費や COE 等、研究 助成金による研究成果 の報告書 種別(助成 元、研究課題の種類)等 は必要に応じて Description に記入する。
Report	technical report	テクニカルレポート	技術的・科学的研究および研究課題のプロセス、進捗状況や結果を記述した文書。研究勧告や研究結果が含まれる場合もある。	Technical Report	テクニカルレポート	テクニカルレポート、 ディスカッションペー パー、ワーキングペー パー等の機関発行の報 告書
Report	policy report	ポリシーレポート	主要なポリシーの策定やイベントの詳細が記載された報告書。			
Report	report part	報告書(部分)	報告書の一部。			
Report	working paper	ワーキングペーパー	編集上の改善提案や情報提供を受けるため、少人数のグループ で私的に閲覧される未発表の論文。			
Sound	sound	音声・音楽	音楽再生ファイルフォーマット、オーディオコンパクトディスク、録音されたスピーチや音楽などの聴覚的な資料。			
Thesis	thesis	学位論文	研究と知見を表現することにより、学位または専門資格の候補 者であることを示すために提出された文書。	Thesis or Đissertation	学位論文	博士論文、修士論文等
Thesis	bachelor thesis	学士論文	学士号の取得につながる学部・学科教育の一環として実施された、研究プロジェクトを報告する論文。			
Thesis	master thesis	修士論文	修士号の取得につながる大学院教育の一環として実施された、 研究プロジェクトを報告する論文。			
Thesis	doctoral thesis	博士論文	博士課程期間中に行われた研究を報告する論文。			

資源タイプ語彙別表

		資源タイプ(JPCOARスキー	₹)		NII資源タイプ			
メタデータセット	語彙	語彙(日本語)	定義	NII資源タイプ	P	内容		
Multiple	interactive resource	インタラクティブリソース	ユーザの理解、実行、経験を促すために、ユーザーとの相互作用を必要とするリソース。Webページ、アプリケーション、マルチメディア学習資料、チャットサービス、バーチャルリアリティ環境など。					
Multiple	learning material	教材	授業等で用いられる資料。国際的に流通する際は「Other」として出力される。	Learning Material	教材	授業等で用いる資料類		
Multiple	musical notation	楽譜	伝統的または現代の演奏記号によって記述され、聴覚的に認識 される音楽を視覚的に表現したもの。					
Multiple	research proposal	研究計画書	助成金の申請に用いる文書。データ管理計画書も含む。					
Multiple	e software ソフトウェア ソースコード(テキス) ピュータプログラム。		ソースコード(テキスト)またはコンパイルされた形式のコン ピュータプログラム。	Software	ソフトウェア	ソフトウェア		
Multiple technical documentation 技術文書		技術文書	開発中または使用中の工業製品について、取扱いや機能および 構造を記述した文書全般。					
Multiple	ple workflow ワークフロー の手順を記録したもの。複数		特定のジョブを実行する際に自動または確実に実行される一連の手順を記録したもの。複数の生物情報科学のデータベースから情報を抽出して処理するin silico調査など。					
Multiple	other	その他	上記で明示的に取り上げられていない、その他全ての概念をカ バーするもの。紀要等の表紙や目次を含む。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。		

項番	項目名称	要素	属性	語彙	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	作成者識別子	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	e-Rad	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)の研究者番号
				NRIÐ	KAKEN研究者ページのID
				ORCIĐ	ORCIÐ
				ISNI	国際標準名称識別子(ISNI:International Standard Name Identifier)
				VIAF	バーチャル国際典拠ファイル(VIAF:Virtual International Authority File)の識別子
				AIĐ	NACSIS-CAT著者名典拠レコードIĐ
				kakenhi	科学研究費助成事業の機関番号
				ISNI	国際標準名称識別子(ISNI:International Standard Name Identifier)
				Ringgold	Ringgold Identifier (Ringgold社の学術機関識別システムの識別子)
				GRIÐ	GRIÐ (Global Research Identifier Đatabase) の識別子
3 6 1	所属機関識別子(作成者)	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	kakenhi	科学研究費助成事業の機関番号
3.0.1		Jpedar : nameraeneri rer	Traine Lactive 1 1 CT Serieine	ISNI	国際標準名称識別子(ISNI:International Standard Name Identifier)
				Ringgold	Ringgold Identifier (Ringgold社の学術機関識別システムの識別子)
				GRIÐ	GRID (Global Research Identifier Database) の識別子
	寄与者	jpcoar:contributor	contributorType	ContactPerson	連絡担当者
†	可子有	jpcoar.contributor	Contributor Type	DataCollector	データ収集者
					データキュレーター
				ĐataCurator	
				ĐataManager	データ維持管理者
				Đistributor	頒布者
				Editor	編集者
				HostingInstitution	提供機関
				Producer	製作者
				ProjectLeader	プロジェクトリーダー
				ProjectManager	プロジェクト管理者
				ProjectMember	プロジェクトメンバー
				RelatedPerson	関係者
				Researcher	調査者
				ResearchGroup	調査グループ
				Sponsor	スポンサー
				Supervisor	監督者
				WorkPackageLeader	ワークパッケージ管理者
				Other	その他
1.1	寄与者識別子	<pre>jpcoar:nameIdentifier</pre>	nameIdentifierScheme	3.1参照	
	所属機関識別子(寄与者)	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	3.6.1参照	
5	アクセス権	dcterms:accessRights	Traine Lacrie 11 101 3011 cmc	embargoed access	エンバーゴ期間中
,	I DOME	de terms, decessivights		metadata only access	
				open access	オープンアクセス
				restricted access	アクセス制限あり
	APC	niovytonmotono			支払済
)	AFC	rioxxterms:apc		Paid	一部免除
				Partially waived	
				Fully waived	全て免除
				Not charged	無料
				Not required	不要
				Unknown	不明
3.1	権利者識別子	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	3.1参照	
)	主題	jpcoar:subject	subjectScheme	BSH	基本件名標目表(BSH:Basic Subject Headings)
				ĐĐC	デューイ十進分類法(DCC:Dewey Decimal Classification)
				LCC	米国議会図書館分類表(LCC:Library of Congress Classification)
				LCSH	米国議会図書館件名標目表(LCSH:Library of Congress Subject Headings)
				MeSH	医学件名標目表(MeSH:Medical Subject Headings)
				NĐC	日本十進分類法(NDC:Nippon Decimal Classification)
				NÐLC	国立国会図書館分類表(NDLC:National Diet Library Classification)
				NÐLSH	国立国会図書館件名標目表(NDLSH:National Diet Library Subject Headings)
				SciVal	Elsevier社SciValの分野分類
				UĐC	国際十進分類法(UDC:Universal Decimal Classification)
				Other	その他

項番	項目名称	要素	属性	語彙 語彙	解説	
10	内容記述	datacite:description	descriptionType	Abstract	抄録・要旨	
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	Methods	方法	
				TableOfContents	目次	
				TechnicalInfo	技術情報	
				Other	その他	
12	日付	datacite:date	datacite:date date	dateType	Accepted	受理日
				Available	公開日	
				Collected	収集日	
				Copyrighted	著作権発効日	
				Created	作成日	
				Issued	出版日	
				Submitted	提出日	
				Updated	最終更新日	
				Valid	有効期日	
14	資源タイプ	dc:type	rdf:resource	資源タイプ語彙別表参 照		
16	出版タイプ	openaire:versionType		accepted	著者最終稿(ポストプリント)	
				published	出版社版	
				draft	草稿	
				submitted	投稿原稿(プレプリント)	
				updated	修正版	
17	識別子	<pre>jpcoar:identifier</pre>	identifierType	ĐOI	デジタルオブジェクト識別子(ĐOI:Đigital Object Identifier)	
				HÐL	ハンドルシステム識別子(Handle URL)	
				URI	統一資源識別子(URI:Uniform Resource Identifier)	
18	IĐ登録	<pre>jpcoar:identifierRegistration</pre>	<pre>jpcoar:identifierRegistration identifierTy</pre>	identifierType	JaLC	ジャパンリンクセンター(JaLC:Japan Link Center)ÐOI
				Crossref	Crossref ĐOI	
				ĐataCite	ĐataCite ĐOI	
				PMIÐ	PubMed IĐ (PubMed Unique Identifier)	
19	関連情報	<pre>jpcoar:relation</pre>	relationType	isVersionOf	~の異版である	
				hasVersion	~は異版である	
				isPartOf	~の一部分である	
				hasPart	~を一部分として持つ	
				isReferencedBy	~で参照されている	
				references	~を参照している	
				isFormatOf	~の別の記録形式である	
				hasFormat	~は以前から存在していた別の記録形式である	
				isReplacedBy	~によって置き換えられている	
				replaces	~を置き換えている	
				isRequiredBy	~によって必要とされている	
				requires	~を必要としている	
				isSupplementedBy	~によって補足されている	
				isSupplementTo	~を補足している	
				isIdenticalTo	~と同一である	
				isĐerivedFrom	~に由来している	
				isSourceOf	~の由来になっている	

項番	項目名称	要素	属性	語彙	解説	
19.1	関連識別子	jpcoar:relatedIdentifier	<pre>jpcoar:relatedIdentifier</pre>	identifierType	ARK	ARK (Archival Resource Key) URL
				arXiv	arXiv IĐ	
				ĐOI	デジタルオブジェクト識別子(ĐOI:Đigital Object Identifier)	
				HÐL	ハンドルシステム識別子(Handle URL)	
				ICHUSHI	医中誌文献番号	
				ISBN	国際標準図書番号(ISBN:International Standard Book Number)	
				J-GLOBAL	J-GLOBAL文献番号	
				Local	機関独自の識別子	
				PISSN	冊子版国際標準逐次刊行物番号(ISSN:International Standard Serial Number)	
				EISSN	電子版国際標準逐次刊行物番号(ISSN:International Standard Serial Number)	
				ISSN(非推奨)	国際標準逐次刊行物番号(ISSN:International Standard Serial Number)	
				NAIĐ	NII論文IÐ(National Institute of Informatics Article Identifier)	
				NCIĐ	NACSIS-CAT書誌IÐ (NCIÐ)	
				PMIĐ	PubMed IĐ (PubMed Unique Identifier)	
				PURL	PURL (Persistent URL)	
				SCOPUS	Scopusの論文ID (scopus_eid)	
				URI	統一資源識別子(URI:Uniform Resource Identifier)	
				WOS	Web of Science accession number	
22.1	助成機関識別子	datacite:funderIdentifier	funderIdentifierType	GRIÐ	GRIÐ(Global Research Identifier Đatabase)の識別子	
				ISNI	国際標準名称識別子(ISNI:International Standard Name Identifier)	
				Crossref Funder	Crossref Funder Registryの助成機関識別子	
				Other	その他	
23	収録物識別子	<pre>jpcoar:sourceIdentifier</pre>	identifierType	PISSN	冊子版国際標準逐次刊行物番号(ISSN:International Standard Serial Number)	
					EISSN	電子版国際標準逐次刊行物番号(ISSN:International Standard Serial Number)
				ISSN (非推奨)	国際標準逐次刊行物番号(ISSN:International Standard Serial Number)	
				NCIĐ	NACSIS-CAT書誌IÐ (NCIÐ)	
33.1	学位授与機関識別子	<pre>jpcoar:nameIdentifier</pre>	nameIdentifierScheme	kakenhi	科学研究費助成事業の機関番号	
35.1	本文URL	jpcoar:URI	51	objectType	abstract	抄録・要旨
				summary	要約	
				fulltext	全文	
				thumbnail	サムネイル	
				other	その他	
35.4	日付	jpcoar:date	dateType	12を参照		